

開講科目一覧

【前期開講科目】

科目名：総合医薬品化学特論

コード：21A510

〈科目等履修生単位 2単位〉〈エクステンションセンター研修単位 15単位〉

講義内容

No.	担当者名	内 容
1	奥田 健介	がん微小環境を標的とした医薬化学研究
2	奥田 健介	がん微小環境を標的としたケミカルバイオロジー研究
3	奥田 健介	化学構造に基づくドラッグライクネス
4	土反 伸和	植物代謝産物の分類と生合成経路
5	土反 伸和	薬用植物における医薬品原料の生合成と輸送蓄積
6	土反 伸和	遺伝子組換え植物の作出と医薬品生産
7	上田 昌史	医薬品創製に利用される遷移金属触媒反応
8	上田 昌史	遷移金属触媒を利用したヘテロ環構築法(1)
9	上田 昌史	遷移金属触媒を利用したヘテロ環構築法(2)
10	波多野 学	医薬品合成の実例(1)
11	波多野 学	医薬品合成の実例(2)
12	波多野 学	医薬品合成の実例(3)
13	沖津 貴志	ヨウ素を利用したヘテロ環構築法
14	沖津 貴志	レチノイドの化学
15	武田 紀彦	分子構造に着目した医薬品開発

【奥田 健介 教授 (3 コマ)、土反 伸和 教授 (3 コマ)、上田 昌史 教授 (3 コマ)、波多野 学 教授 (3 コマ)、沖津 貴志 講師 (2 コマ)、武田 紀彦 講師 (1 コマ)】
(15 コマ)

成績評価方法

出席、講義中の質疑応答、レポートにより評価する。

教科書・参考書

教科書はなし。

参考書は「基礎から学ぶ植物代謝生化学」(羊土社)

開講科目一覧

【前期開講科目】

科目名：病態解析治療学特論

コード：21A530

〈科目等履修生単位 2単位〉〈エクステンションセンター研修単位 15単位〉

講義内容

No.	担当者名	内 容
1	江本 憲昭	循環器疾患の病態と治療(1)
2	江本 憲昭	循環器疾患の病態と治療(2)
3	加藤 郁夫	脳腸ホルモン概論
4	加藤 郁夫	摂食関連疾患の病態と治療
5	力武 良行	脂質異常症と動脈硬化(1)
6	力武 良行	脂質異常症と動脈硬化(2)
7	小山 豊	脳とくすり(1)：脳機能改善薬
8	小山 豊	脳とくすり(2)：精神疾患治療薬
9	佐々木 直人	免疫異常と動脈硬化性疾患(1)
10	佐々木 直人	免疫異常と動脈硬化性疾患(2)
11	八巻 耕也	抗体医薬品について
12	八巻 耕也	分子標的治療薬について
13	原 哲也	心電図の基礎的知識
14	原 哲也	呼吸器疾患の病態と治療
15	多河 典子	種々(代表的な)の疾患の病態解析

【江本 憲昭 教授 (2コマ)、加藤 郁夫 教授 (2コマ)、力武 良行 教授 (2コマ)、小山 豊 教授 (2コマ)、佐々木 直人 准教授 (2コマ)、八巻 耕也 准教授 (2コマ)、原 哲也 准教授 (2コマ)、多河 典子 講師 (1コマ)】(15コマ)

成績評価方法

出席、レポートなどによって総合的に評価する。

教科書・参考書

特になし。

開講科目一覧

【通年開講科目】

科目名：医療薬科学研修特論

コード：21C510

〈科目等履修生単位 2単位〉〈エクステンションセンター研修単位 15単位〉

<前期>

講義内容

【神戸薬科大学エクステンションセンターe-learning 講座（オンデマンド配信）】
最新の医学・医療情報に基づくテーマ「老年症候群とその予防-QOLの向上のために」に即した講義及び最近話題となっているテーマを取り上げる「トピックス」から成る。各分野の最前線で活躍されている医療関係者を講師に迎え、実務に役立つことを意識した講義をオンライン（オンデマンド配信）で行う。

【配信期間等（予定）：2021年7月上旬から1ヶ月程度】（6コマ）

<後期>

講義内容

No.	担当者名	内 容
1	沼田 千賀子	緩和ケアにおける全人的ケア
2	國正 淳一	救急医療における中毒の治療
3	濱口 常男	医薬品の製剤学的評価
4	山本 克己	医薬品情報の臨床活用と応用
5	河本 由紀子	地域におけるチーム医療
6	藤波 綾	フレイル予防・改善に向けた薬学からのアプローチ

【沼田 千賀子 教授（1コマ）、國正 淳一 教授（1コマ）、濱口 常男 特任教授（1コマ）、山本 克己 臨床特命教授（1コマ）、河本 由紀子 臨床特命教授（1コマ）、藤波 綾 講師（1コマ）】（6コマ）

成績評価方法

出席状況及びレポートによって評価する。

教科書・参考書

特になし。
